

(特非) 森づくりフォーラム

人工林の生物多様性を高めると森づくりの普及啓発と市民参加型の施業モデル実践

活動地域  東京都・神奈川県



事例ガイドの取材地(北海道/保持林業)

課題

林業の衰退、木材価格の低迷と過疎化により、手入れがされていない人工林の荒廃が進み、森林の優れた公益的機能が十分に発揮されていない状況がある。

目標

人工林の多様性を高める森づくりの認知、また森林の多様性の大切さを実感する人を増やし、市民参加による協働で荒廃した人工林を生態系豊かな森林へと移行させる。



今後の
展望

「人工林の多様性を高める森づくり」の普及啓発と実践を重点的に行い、多様なステークホルダーとの協働体制を作っていく。最終的には、市民参加型で実践できる施業手法について提案を行いたい。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 事例ガイドの作成と普及啓発
人工林の多様性を高める森づくりの認知を広げるため、日本全国の事例等を調査し、その中から研究者や専門家、森林の多様性を高める森づくりを実践している行政・企業・団体に対して、合計20件の取材・インタビュー・原稿執筆依頼を行った。それらをまとめ、「人工林の多様性を高める森づくり事例ガイド」を作成した。
- 森林フィールドでのモデル施業
施業モデル実践に向けて、フィールドのモニタリング調査(植生・昆虫)を行った。夜間昆虫調査は、一般参加者も募集し、イベントとして実施した。



夜間昆虫調査イベントの様子

事例ガイド(ベータ版)の作成

完成

調査・イベント参加人数

34人

今年度計画の達成度

90%

目標達成度

30%

苦労した点と工夫した点

●苦労した点

事例ガイド作成のための各テーマ設定、事例・知見の収集、及び取材先の選定・調整業務に苦労した。

●工夫した点

森づくりの潮流、森林生態の知見、そして国内の事例を幅広く掲載できるよう工夫し、オンラインも活用しながら取材を行った。

〒113-0033
東京都文京区本郷2-25-14

第一ライトビル405
電話：03-3868-9535

E-mail：office@moridukuri.jp

HP：https://www.moridukuri.jp/

